

# 1. ま え が き

土木学会は、社団法人鋼材倶楽部より昭和52年4月に「鋼製サイロに関する調査研究」の委託を受け、研究活動を実施した結果を「鋼製サイロに関する調査研究報告書」(昭和52年度)にまとめて報告したが、引き続いて昭和53年度も委託を受け、研究活動を行うこととなった。

活動のための組織は昨年度と同様で、鋼構造委員会鋼構造進歩調査小委員会の下に、鋼材倶楽部代表委員も加えた鋼製サイロ班を設けた。

昭和52年度の調査研究の結果、今後、鋼製サイロの設計、施工指針を整備していくための基礎資料を得るためには、次の5項目の問題点を解決する必要があることが判明した。

- ① サイロの内容物による内圧の算定、特に内容物の排出時における内圧の算定
- ② サイロ本体の座屈問題
- ③ 耐震設計も含めた基礎の設計法の検討
- ④ コルゲート骨材ビンなどファヌル・フロータイプのサイロに関する検討
- ⑤ 鋼板溶接サイロの現場溶接など施工時における問題

これら5項目のうち、特に調査研究を必要とする項目として、①と②の問題を昭和53年度のテーマとして選定し、重点的に検討を実施した。

内外の文献を基に調査研究を実施した結果、いくつかの成果が得られたので報告する。

なお、③、④、⑤の問題については、若干の検討は実施したが、深く追究できなかった。機会を改めて専門家の参画を得て検討したく思っている。

昭和54年3月31日

土木学会鋼構造委員会  
鋼構造進歩調査小委員会  
委員長 前田 幸雄

|            |                      |
|------------|----------------------|
| 登 録        | 昭和 54. 7. 3<br>年 月 日 |
| 番 号        | 第 19867 号            |
| 社 団<br>法 人 | 土 木 学 会              |
| 附 属        | 土 木 図 書 館            |